

学びの広場 2019

教育委員会では、今年も夏休み中に、子どもの豊かな学びを支援する「寺子屋まつだ」を開校しました。地域の方や大学の先生を講師にお招きし、調理や理科実験教室などを行いました。

中でも特に好評を博した理科実験教室と、松田大名列伝承教室の様子を紹介します。

翼の形を変えるとどのくらい飛ぶのかな?

スカイコプターを作成した

「理科実験教室」

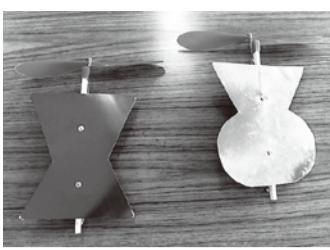
当日作ったスカイコプター。翼の形で飛行時間が変わりました。

青空広場で飛行時間を計りました。

完成後は

九州共立大学名誉教授の山口静夫先生をお招きして、町民文化センターでスカイコプターの製作と実験を行いました。

スカイコプターとは、工作用紙で作った翼に割りばしを取り付け、先端にプロペラを付けた、ゴム動力で飛ぶおもちゃのヘリコプターです。翼の形によって飛行時間が変わるために、参加した14人の子どもたちの形によつて飛行時間が変わったため、参加した14人の子どもた



当日作ったスカイコプター。翼の形で飛行時間が変わりました。



青空広場で飛行時間を計りました。

もたちは、講師の話をもとに各々が工夫して翼を作りました。

した。

練習は7月から8月にかけて10回、大名列保存会の皆さん指導を仰ぎ、町民文化センターや町体育館で行いました。5・6年生の子どもたちが下級生をリードしたことであって、弓奴の「ヒーハー

ました。今年度から寺子屋まつだで団体を組んで参加することになりました。

弓奴の練習

（土）の本番では、練習の成果を披露する予定です。

子どもたちにとって、きっと思い出に残る夏休みとなるでしょう（当日の様子は本紙10月号にて紹介します）。

8月24日

（土）の本

番では、練習

して、一般に「祭事の場に発生した囃子は、楽器も手法も多

様であるが、古代以来の伝統を受けているものが多い」と言わ

れています。寄祭囃子の歴史に

関しては不明な点が多いのです

が、この祭囃子には存続の危機にさらされた時期があります。

た。昭和52（1977）年に保

存会会长の飯田弥十郎さんが町長に提出した書類がありますので引用します。

「昭和37年頃、寄青年団が団員の減少、職業の多様化、通勤等の関係からやむを得なく解散いたしました。それまで寄神社の祭典執行が委託されておりま

したので、以後は宮世話人氏子総代（区長）が執行することになつたわけです。その頃は毎年祭典が近くなると、笛をふける

REPORT
7/23(火)

「寺子屋まつだ」夏休みの巻

中でも特に好評を博した理科実験教室と、松田大名列伝承教室の様子を紹介します。

翼の形を変えるとどのくらい飛ぶのかな?

スカイコプターを作成した

「理科実験教室」

当日作ったスカイコプター。翼の形で飛行時間が変わりました。

青空広場で飛行時間を計りました。

もたちは、講師の話をもとに各々が工夫して翼を作りました。

した。

練習は7月から8月にかけ

て10回、大名列保存会の皆

さん指導を仰ぎ、町民文化

センターや町体育館で行いま

した。5・6年生の子どもた

ちが下級生をリードしたこと

があつて、弓奴の「ヒーハー

ました。今年度から寺子屋まつだで団体を組んで参加することになりました。

弓奴の練習

（土）の本

番では、練習

して、一般に「祭事の場に発生した囃子は、楽器も手法も多

様であるが、古代以来の伝統を受けているものが多い」と言わ

れています。寄祭囃子の歴史に

関しては不明な点が多いのです

が、この祭囃子には存続の危機にさらされた時期があります。

た。昭和52（1977）年に保

存会会长の飯田弥十郎さんが町長に提出した書類がありますので引用します。

「昭和37年頃、寄青年団が団員の減少、職業の多様化、通勤等の関係からやむを得なく解散いたしました。それまで寄神社の祭典執行が委託されておりま

したので、以後は宮世話人氏子総代（区長）が執行することになつたわけです。その頃は毎年祭典が近くなると、笛をふける

ノヒーハーヒー エーヤットマカセ
小学校4年生から6年生30人が参加
「松田大名列」伝承教室



REPORT
7月中旬～8月中旬

ノヒーハーヒー エーヤットマカセ

小学校4年生から6年生30人が参加

「松田大名列」伝承教室

（四）

寄神社（四）

（四）

寄祭囃子（四）

（四）

（四）</